

丹念に下草刈り

きんたろう部 大沢野の保安林で



鎌などで草を刈る参加者

森林保全に取り組む富山市のNPO法人きんたろう倶楽部（鏡森定信理事長）は

23日、同市稲代（大沢野）の国有防風保安林で下草刈りをした。

きんたろう倶楽部は以前から、同所の保安林で竹の伐採や植樹を続けてきた。植えた

木が日光を受けて大きく育つよう、昨年から下草刈りをしている。

この日は同倶楽部のメンバーと富山森林管理署の職員ら計約20人が参加。広さ約4千平方メートルの林で、鎌で草を刈ったりのこぎりで低木を切ったりした。

北日本新聞 平成24年7月24日(火)